

## 雑がみを分別して

## 可燃ごみを減らそう！

12月に実施した組成調査（燃えるごみの中身を調べる調査）では、紙類が約13%含まれており、そのうちの約6割が雑がみでした。雑がみを資源として分別し、燃えるごみを減らしましょう！



詳しくはこちら

### 雑がみとは

新聞、雑誌、段ボール、紙パックのいずれにも入らない、パンフレット、包装紙、紙袋、紙箱などの紙全般をいいます。

**出し方** 紙袋や封筒に入れて、ひもでしばって出するか、雑誌や図書類に折り込んで出してください。



### 出せないもの

- 汚れた紙・臭いのついた紙  
（食品が付着したもの、石鹼の箱など）
- 写真・アルバム
- 感熱紙（レシート・ファックス用紙など）
- アルミコートされた紙  
（ジュースの紙パック、カップ麺のふたなど）
- ワックス加工紙（紙コップ、紙皿など）
- シール
- カーボン紙（複写式の内紙、伝票類など）
- シュレッター紙



「燃えるごみ」で出してください